

| | |
|----|--|
| 名前 | |
|----|--|

1 次の計算をなさい。

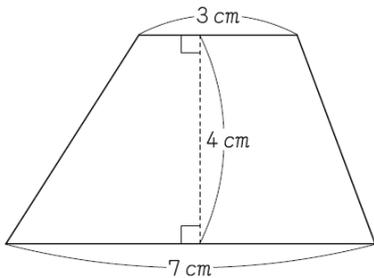
(1) $1 - \frac{1}{3} \times 2$

(2) 3.8×2.4

(3) 18 と 24 の公約数を、全部書きましょう。

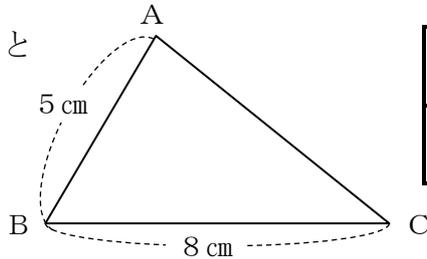
| | |
|-----|--|
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |

2 下の台形の面積を求める式と答えを書きましょう。



| | |
|----|--------|
| 式 | |
| 答え | cm^2 |

3 右の三角形と合同な三角形をかこうと思います。あと1つ、どこをはかればかけますか。
2とお答えましょう。



| |
|--|
| |
| |

4 答えが 210×0.6 になる式で求められる問題を、下の 1 から 4 までの中から 1 つ選んで、その番号を書きましょう。

- 1 砂糖を0.6 kg買って、210円はらいました。
この砂糖1 kgのねだんはいくらでしょう。
- 2 210 kgの大豆を0.6 kgずつふくろにつめます。
大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるでしょう。
- 3 1 mのねだんが210円のリボンを0.6 m買いました。
リボンの代金はいくらでしょう。
- 4 赤いテープの長さは210 cmです。
赤いテープの長さは白いテープの長さの0.6倍です。
白いテープの長さは何cmでしょう。

| |
|--|
| |
|--|

考え方の見返しや復習に使いましょう。

1 次の計算をしなさい。

(1) $1 - \frac{1}{3} \times 2 = \frac{3}{3} - \frac{2}{3} = \frac{1}{3}$

○の中を先に計算してから分母をそろえましょう。

$$\begin{array}{r} 3.8 \\ \times 2.4 \\ \hline 152 \\ 76 \\ \hline 9.12 \end{array}$$

(2) 3.8×2.4

小数点の位置を確認しながら計算しましょう。

(3) 18と24の公約数を、全部書きましょう。

18の公約数 $\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3}, \textcircled{6}, 9, 18$

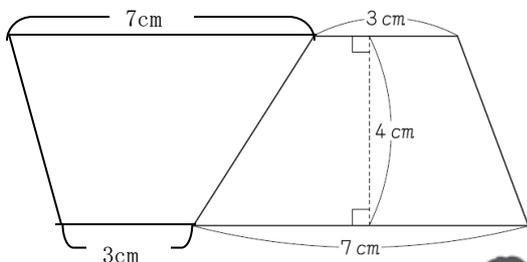
24の公約数 $\textcircled{1}, \textcircled{2}, \textcircled{3}, 4, \textcircled{6}, 8, 12, 24$



18と24の約数をそれぞれさがして、共通する数が公約数になるね。

| | |
|-----|---------------|
| (1) | $\frac{1}{3}$ |
| (2) | 9.12 |
| (3) | 1, 2, 3, 6 |

2 下の台形の面積を求める式と答えを書きましょう。



台形2つ分で平行四辺形ができ、平行四辺形の底辺は上底と下底の和になるので、台形の面積は、(上底+下底)×高さ÷2となるね。

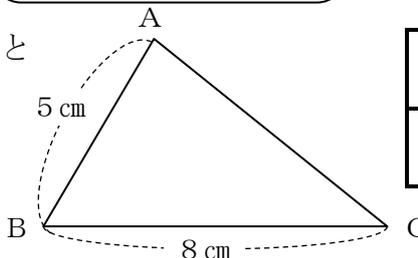
式 $(3 + 7) \times 4 \div 2$

答え

20 cm^2

3 右の三角形と合同な三角形をかこうと思います。あと1つ、どこをはかればかけますか。

2とおり返えましょう。



辺AC(CA)の長さ

角Bの大きさ

合同な三角形のかき方は、次の3つでしたね。この問題は2つの辺をはかったので、①か②ですね。

①3つの辺の長さが等しい。 ②2つの辺の長さとその間の角の大きさが等しい。

③1つの辺の長さとその両はしの角の大きさが等しい。

4 答えが 210×0.6 になる式で求められる問題を、下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょう。

1 砂糖を0.6 kg買って、210円はらいました。

この砂糖1kgのねだんはいくらでしょう。

$(1\text{kgのねだん}) \times (\text{重さ } 0.6\text{kg}) = (\text{ねだん } 210\text{円})$ なので、 $210 \div 0.6$

2 210 kgの大豆を0.6 kgずつふくろにつめます。

大豆を全部つめるには、ふくろはいくついるでしょう。

$(\text{全体の量}) \div (1\text{ふくろの量}) = (\text{ふくろの数})$ なので、 $210 \div 0.6$

3 1mのねだんが210円のリボンを0.6 m買いました。

リボンの代金はいくらでしょう。

$(1\text{mのねだん}) \times (\text{長さ}) = (\text{代金})$

4 赤いテープの長さは210 cmです。

赤いテープの長さは白いテープの長さの0.6倍です。

白いテープの長さは何cmでしょう。

なので、 210×0.6

$(\text{白いテープの長さ}) \times 0.6 = (\text{白いテープの長さ } 210\text{cm})$ なので、 $210 \div 0.6$

3

(参考) 過去の調査における正答率

| 問題番号 | 学年 | 正 答 | 調査の名称 (実施学年) | 正答率 (%) | |
|------|-----|-----|---|------------------------|------|
| 1 | (1) | 小5 | 1/3 | 平成16年度特定の課題に関する調査(6年) | 46.4 |
| | (2) | 小5 | 9.12 | 平成16年度特定の課題に関する調査(5年) | 84.0 |
| | (3) | 小5 | 1, 2, 3, 6 | | — |
| 2 | | 小5 | 式 $(3+7) \times 4 \div 2$ 答え 20 (cm ²) | 平成22年度全国学力・学習状況調査(6年) | 70.4 |
| 3 | | 小5 | 辺AC(CA)の長さ 角Bの大きさ | | — |
| 4 | | 小5 | 3 | 平成19年度全国学力・学習状況テスト(6年) | 54.3 |

(参考) 解答類型及び過去の調査における反応率

◎ … 解答として求める条件をすべて満たしている正答

○ … 設問の趣旨に即し必要な条件を満たしている正答

| 問題番号 | 解 答 類 型 | 反応率 (%) | 正答 | |
|-----------|---|------------------------|------|---|
| 1 | (1) | ・ 1/3 と解答しているもの | 46.4 | ◎ |
| | | ・ 4/3 と解答しているもの | 32.5 | |
| | | ・ 上記以外の解答 | 15.1 | |
| | | ・ 無解答 | 6.0 | |
| | (2) | ・ 9.12 と解答しているもの | 84.0 | ◎ |
| | | ・ 91.2 と解答しているもの | 5.3 | |
| | | ・ 912 と解答しているもの | 1.0 | |
| | | ・ 上記以外の解答 | 9.4 | |
| | | ・ 無解答 | 0.3 | |
| | (3) | ・ 1, 2, 3, 6 と解答しているもの | — | ◎ |
| ・ 上記以外の解答 | | — | | |
| ・ 無解答 | | — | | |
| 2 | ・ 式 $(3+7) \times 4 \div 2$ 答え 20 (cm ²) と解答しているもの | 69.6 | ◎ | |
| | ・ 式 (上底+下底)×高さ÷2 など, 言葉の式を解答 答え 20 (cm ²) と解答しているもの | 0.3 | ○ | |
| | ・ 式 $3+4 \div 2+7 \times 4 \div 2$ など, 三角形に分割して解答 答え 20 (cm ²) と解答しているもの | 0.5 | ○ | |
| | ・ 式 ()を用いず $3+7 \times 4 \div 2$ と解答 答え 20 (cm ²) と解答しているもの | 2.6 | | |
| | ・ 上記以外の解答 | 24.6 | | |
| | ・ 無解答 | 2.4 | | |
| 3 | ・ 辺AC(CA)の長さ, 角Bの大きさ と解答しているもの | — | ◎ | |
| | ・ どちらか一方のみ解答しているもの | — | | |
| | ・ 上記以外の解答 | — | | |
| | ・ 無解答 | — | | |
| 4 | ・ 1 と解答しているもの | 4.5 | | |
| | ・ 2 と解答しているもの | 10.3 | | |
| | ・ 3 と解答しているもの | 54.3 | ◎ | |
| | ・ 4 と解答しているもの | 30.1 | | |
| | ・ 上記以外の解答 | 0.2 | | |
| | ・ 無解答 | 0.7 | | |